

全国調査問題に込められた

授業改善のメッセージを生かしましょう②



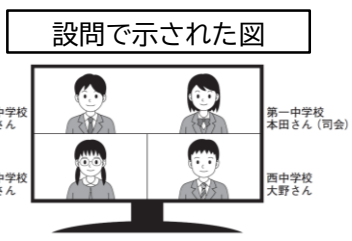
©岡山県「ももっち」

5月27日(木)に2年振りに実施された全国調査は、全学年を通じた学習指導の改善、充実を図るための参考資料であり、目指すべき授業像が表現されています。ミニ研修等の場を設け、全国調査を題材に授業像を共有することで、教員が一体となって授業改善を推進することができます。



全国調査 = 授業改善モデル + 学習状況の把握

中国 大問1	話し合いをする (地域清掃活動)
出題の趣旨	<ul style="list-style-type: none"> 話し合いの話題や方向を捉えること 質問の意図を捉えること 話し合いの話題や方向を捉えて、話す内容を考えること



各校の代表が、**テレビ会議を活用して他校の生徒と話し合いを進める**場面が設定され、社会の様子を反映したものになっていますね。

この他にも、大問2でSNS上の言葉の使い方に関する意見文、大問4で電子メールの書き方が話題になっていて、生徒にとって**身近になったコンピュータや情報通信ネットワーク等の情報手段が取り上げられている**んですね。

取り上げられた理由は、身近さだけではないと思うわ。**電子メールは、学習指導要領**の国語〔第2学年〕B 書くことに、**言語活動例として示されている**のよ。

学習指導要領では、全教科で「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」において、コンピュータ等を有効活用し、指導の効果を高めることなどに言及しているんですよ。授業改善を進め、生徒の学びを充実させるため、必要に応じてコンピュータや情報通信ネットワーク等の活用することは、学校全体で推進する必要がありますね。

適切な場面で活用することで、生徒が意欲的に活動できそうですね。でも、どんな場面で活用すればいいのか分からず、「次の単元で使おう。」と先延ばししてしまうんですねよ。



1人1台端末を活用することで、授業改善はどのように進むの？

文部科学省は、1人1台端末活用の効果を以下のように示しています。

これまでの教育実践の蓄積 × ICT = 学習活動の一層の充実
主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善

クラウド活用等により、教員も子どもも**全員の意見や考え、反応を同時に共有できるようになった**ことは劇的な変化ですね！



	ビフォー:整備前	アフター:1人1台端末の環境下
一斉学習	教師が大型提示装置等を用いて説明し、児童生徒の興味関心意欲を高める	クラウド活用等によって教師は一人一人の反応を把握できる。(双方向型一斉授業)
個別学習	全員が同時に同じ内容に取り組む	<ul style="list-style-type: none"> 各人が同時に別々の内容を学習 個別の学習履歴を記録 教育的ニーズや学習状況に応じた個別学習
協働学習	意見を発表する児童生徒は限られる	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の考えをリアルタイムで共有 児童生徒同士で双方向の意見交換が可能になり、多様な意見にも触れられる

時間短縮にもなり、授業の**山場の時間を確保**できそうです。





①小学校 授業改善に活用した取組事例

協働的な学びと事象の意味を考える場面：6年社会 元との戦いの様子を調べる

「元と日本は、どちらが強いかな」をテーマに、GoogleのJamboardを使って、それぞれの気づきを付箋に色分けして書き込みましょう。（グループで10分間）



「てつほう」は、グループでは出てこなかったけど、他グループのシートに書かれていたね。

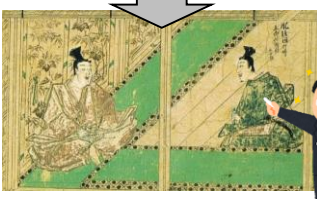
元が強いと思ってはいたけど、グループで付箋の数が同じだったことから、日本の活躍にも気付きました。



御恩と奉公の関係があるのに、なぜ、必死に訴えたのかな?



他の御家人の恩賞はどうなったかな?



竹崎季長の必死の訴えを聞いた幕府の役人は、どう答えたかな?

<https://ja.wikipedia.org/wiki/>



Jamboardの効果的な活用により、図表の読み取りと考えの共有を短時間で行い、事象の意味についてじっくり考える時間を確保することができますね。



②中学校 学校が一丸となった取組事例

県立岡山操山中学校では、昨年度から1人1台端末を活用した学習活動を取り入れています。



先生方の声の一部

- 学習内容の定着に向け、Classroom、Formsを活用した小テストを日常的に行っています。**自動採点機能によりすぐ結果を返却**できています。
- Jamboardを活用し、学習の**ねらいに迫るための意見交換**を行っています。
- Spreadsheetを活用し、グループの実験結果等をグラフに表して比較するなど、**科学的な考察の場を設定**しています。
- 総合的な学習の時間では、meetで実際の職場とつなぎ、インタビューを実施しました。

生徒が情報機器等の使用に慣れることで、授業における活用場面が広がりますね。



meetを使ったテレビ会議は、全国調査で示された場面と似ています。

「教育の情報化ユニット研修 (GIGA端末導入期編)」について

【研修全体】 【Jamboard】



【Classroom】 【Spreadsheet】



Jamboard, Classroom, Spreadsheetは説明動画です。

もう一押し!



県内各地で、授業にICTを活用する学校が増えています。これまでの教育実践に1人1台端末を掛け合わせることで、**多様な意見に触れて考えを広げたり、互いの意見を関連付けながら考えを深めたりする時間を生み出すことができます。**

県教委では、今後もICTを授業に活用するための資料を作成する予定ですので、ぜひ御活用ください。